



市 Facebook



市 Instagram

市 Facebook や Instagram では、広報紙に掲載できなかったものも含めさまざまな市の話題を紹介中です。ぜひご覧ください。



温度を確認しながら豆乳を火にかける児童

おいしい豆腐ができました 2/27

長岡北小 5年生が大豆で豆腐・味噌作り

市のパートナーシップ事業の一環として、NPO法人あしひね舎と、長岡北小学校の5年生の児童23人が大豆で豆腐・味噌作りを体験しました。児童は昨年11月に収穫し、2月上旬に脱穀した大豆を使って調理。豆乳を火にかける場面では吹きこぼれてしまうなどのトラブルもありましたが、試食すると、「おいしくていくらでも食べられる」と満足そうに話していました。

3/1 座って感じる「大河の余韻」

市建設業協会若手の会がベンチを寄贈

市建設業協会若手の会に所属する13事業所が、市および北条家ゆかりの施設にベンチを寄贈しました。同協会は、大河ドラマ『鎌倉殿の13人』のロケが行われたオープンセットの設置に携わり、解体時などに出た廃材を活用してベンチを製作。ベンチは、セットの風合いを残したものとなっており、北条家の家紋である三つ鱗型などさまざまな形で作られました。



願成就院に寄贈された三つ鱗型のベンチ



穏やかな陽気に包まれた会場

手作り品の温かさを楽しむ 3/5

手作りマーケット vol.6 が開催

手作りマーケットVol.6が、葦山反射炉ガイダンスセンター前芝生広場で開催されました。観光まちづくりに取り組む「ひとつなぎ伊豆の国。」が主催し、手づくり雑貨の販売やキッチンカーによる飲食の販売などが行われ、約400人が来場しました。また、反射炉自然公園では、多くの子どもたちが引き馬や餅やりを体験。来場者は、春の訪れを感じながらイベントを楽しんでいました。

3/12 市の戦国～江戸時代を学ぶ

文化財市民講座を開催

市民などに市の歴史や文化について理解を深めてもらうことを目的に、市民講座「伊豆の国市の歴史を辿る～戦国の動乱から近世へ～」を開催しました。参加者は、葦山城の終焉や江川家の生存戦略について講座を受けたあと、希望者は江川邸と葦山城跡のガイドツアーに参加。伊豆の国歴史ガイドの会による説明の内容をメモしたり、写真を撮影したりと、熱心に学んでいる様子でした。



江川邸でのガイドツアーの様子



表彰を受けたNHK関係者と山下市長ら

市全体でつかんだ栄誉 2/16

「ロケーションジャパン大賞」で準グランプリを受賞

大河ドラマ『鎌倉殿の13人』のロケ地として作品を支援し、観光振興や郷土愛の醸成に貢献したとして、伊豆の国市が第13回ロケーションジャパン大賞準グランプリを受賞しました。この賞は、その年に最も地域を盛り上げ、まちを沸かせた作品とその地域を表彰するものです。山下市長は、「ゆかりの地として、多くの市民がロケに関わったことが受賞に繋がった」と話しました。

2/17 真っ赤なミニトマトを味わう

JAふじ伊豆伊豆の国果菜委員会がミニトマトを贈呈

JAふじ伊豆伊豆の国果菜委員会から、市内小中学校・幼稚園の給食用にミニトマト4,150粒が贈呈されました。市内はミニトマトのハウス栽培が盛んで、県内一の生産量を誇っています。同委員会の西山稔委員長は「これを機にミニトマトについて学び、たくさん食べて健康になってもらいたい」と話しました。贈呈されたミニトマトは、3月1日の学校給食で提供されました。



真っ赤なミニトマトが贈呈されました



雨でも盛り上がりを見せるステージ

春の訪れを告げる祭り 2/19

おおひと梅まつりを開催

大仁梅林・大仁神社境内で、「おおひと梅まつり」が3年ぶりに開催されました。雨が降る中での開催となりましたが、会場は、ピンクや白の梅の花で彩られ、来場者たちは少し早い春の訪れを感じているようでした。ステージでは、雅楽と神楽、伊豆長岡芸妓の舞、伊豆の国市音頭保存会の踊りのほか、ジャズの演奏など、多彩なプログラムが繰り広げられ、盛り上がりを見せていました。

2/26 きれいな花飾りを制作

春の花飾り教室を開催

市民交流センターで春の花飾り教室が開催されました。講師にハンギングバスケット協会静岡支部会員を招き、午前のコンテナガーデン制作に39人、午後のハンギングバスケット制作に27人が参加しました。参加者は、ラベンダーやマーガレットなど色とりどりの花を使って作品を制作。完成した作品は、3月13日～19日に開催された花咲く伊豆の国フェアで展示されました。



講師の話を聞きながらコンテナに花を植える参加者